

府中市健康地域づくり審議会  
第15回熟年元気づくり分科会 報告書

1 分科会の概要

- (1)日 時：平成29年8月29日（火）18時30分から20時まで  
(2)場 所：市役所2階第一応接室  
(3)出席者：宮 口 英 昭（分科会会長） 橘 高 積（分科会副会長）  
寺 岡 暉（職権委員） 重 森 由 枝（分科会委員）  
前 原 裕 吉（分科会委員） 守 屋 綾 子（分科会委員）  
佐 伯 邦 章（分科会委員）  
(4)欠席者：藤 本 命 壮（分科会委員）

2 概要

- (1)開 会  
(2)分科会会長あいさつ  
(3)議事

①熟年元気づくり分科会について

●関係資料の説明

事務局から「政策指標・重点項目の概要について」について、資料により説明を行った。

②生きがい創業ビジネス補助金及びプラチナ大学事業について

●関係資料の説明

事務局から「生きがい創業ビジネス補助金」及び「プラチナ大学事業」について、資料により説明を行い、意見を求めた。

●質疑・意見交換

【主な質疑・意見】

・生きがい創業ビジネス補助金について

- これまで申請してもらいやすくするために間口を広くしてきたが、補助金の目的に沿った申請が出るような基準を考えていく必要がある。
- ビジネス補助金の周知はされてきたが、申請や報告をどうやったらいいかわからないという声もあるので、フォロー体制を整えていく必要がある。
- 府中市のホームページやフェイスブックを活用して周知しては

うか。動画を利用すれば伝わりやすいと思う。

○商工会議所などの既存団体に対して補助金の紹介を依頼してはどうか。

・プラチナ大学事業

○退職後に何かやろうと考える人は、退職の10年前からいろいろ考えて準備をしているので、その年代の人を対象にした講座を行ってはどうか。

○退職後に起業に成功した人を講師として招いて話をしてもらってはどうか。

○プラチナ大学をどこかの団体に委託して、実施してもらおうというやりかたも検討してはどうか。

○事業の実施が昨年より遅れているので、早く取り掛かって行く必要がある。

③育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度の構築及びコミュニティ・キッチン  
の開設支援について

●関係資料の説明

事務局から「育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度の構築」及び「コミュニティ・キッチンの開設支援」について、資料により説明を行い、意見を求めた。

また、「育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度の構築」について、施策名及び目指す成果の見直しの提案を行った。

●質疑・意見交換

【主な質疑・意見】

・育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度の構築

○アンケートは母親が書かれているものが多いと思うので、子育てを経験した女性にアンケート結果を見てもらってどんな制度がいいかを考えていかないと、よい制度にならないのではないか。

○神石高原町でシルバー人材センターが実施している事例がある。バスで巡回して子どもを集めて、公民館で放課後授業を行っている。視察に言って話を聞いてみてはどうか。

・コミュニティ・キッチンの開設支援

○ニーズの無いところで立ち上げては上手くいくはずがないので、きちんとどこにニーズがあるのかを吸い上げていく必要がある。

- 生きがい創業ビジネス補助金の申請があった協和元気センターならコミュニティ・キッチンができるのではないか。
- 福山でも実施しているところがあるので、コミュニティ・キッチンをやろうと考えている人にそのような事例を見せてあげたらどうか。
- コミュニティ・キッチンも相互の交流が無いと形骸化してしまうので、お互いかかわりあっていくというしくみにしないといけない。
- 必ずしも町内会単位でなくても良いのではないか、団地でも高齢者が多くなっており、空き家もあると思うので、そういったところをお願いしてみたらどうか。

#### ④平成30年度の取り組みについて

##### ●関係資料の説明

長寿サポート分科会の取り組みについての情報提供及び熟年元気づくり分科会の平成30年度の取り組みについて、資料により説明を行い、意見を求めた。

##### ●質疑・意見交換

##### 【主な質疑・意見】

##### ・長寿サポート分科会の取り組みについて

○いろいろな部署でそれぞれ制度を検討しているが、まとめられるところはまとめていく必要があるのではないか。

##### ・熟年元気づくり分科会の平成30年度の取り組み

○分科会の中心事業が何なのかを明確にしていく必要がある。元気高齢者といっても病気も何もない人は少ないはずなので、どういった人を対象にしているのか、そういった数値をきちんと持つておく必要がある。

#### (4)閉会

事務局のまとめとして、「生きがい創業ビジネス補助金」、「プラチナ大学」、「育児・家事支援への高齢者派遣等事業」、「コミュニティ・キッチンの開設支援」へのご指摘・ご意見等を期中報告としてまとめ、審議会への報告事項とする旨を述べた。

橘高副会長から、「今回の議題について、様々な意見があった。対象者の明確化・焦点化が必要である。皆様からいただいた貴重な意見を参考に、元気高齢者の増

加に寄与する施策につながることを期待したい」と挨拶があり、閉会とした。